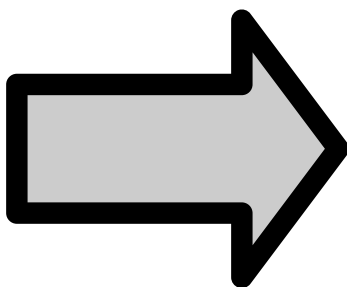
corega

CG-WLBARGE／-P

Q & A

このたびはコレガ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は本商品に関する「こんなときはどうしたらいいの？」という疑問を解決するための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

まずは開いて、
解決のヒントをさがしてください。

Y613-09508-01 Rev.A

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
メモ	補足事項や、参考となる情報を説明しています。

●表記について

「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　　]	[　　] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]

●正式名称について

本書で使用しているソフトウェア名の正式名称は以下のとおりです。

〈Windows〉

Windows® .... Microsoft® Windows® operating system

Windows® XP .... Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および
Microsoft® Windows® XP Professional operating system

Windows® 2000 .... Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

Windows® Me .... Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system

Windows® 98SE .... Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system

●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目　次

PART 1

トラブルシューティング

このPARTでは、お客様からトラブルの時によくお問い合わせのある質問を記載しています。解答が載っていない場合はP.29をご覧いただき、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

インターネット接続のトラブル

! ルータの接続テストに失敗して、インターネットに接続できない

●ご利用のインターネット接続タイプは正しく選択されていますか？

次の表に代表的なインターネット接続サービスと接続タイプをまとめましたので、ご利用のインターネット接続サービスと接続タイプをご確認ください。

回線タイプ	接続サービス名	接続タイプ
光ファイバ	B フレッツ（NTT 東日本／西日本）	PPPoE※
	フレッツ・光プレミアム（NTT 西日本）	CTU にルータ機能があります。
	TEPCO ひかり（東京電力）	PPPoE※
	Gyao 光（USEN）	DHCP※
	Yahoo! BB 光	モデムにルータ機能があります。
	eo 光（ケイ・オプティコム）	PPPoE
	コミュファ（中部電力）	PPPoE※
	MEGA EGG（エネルギア・コミュニケーションズ）	PPPoE※
	BBIQ（九州通信ネットワーク）	PPPoE※
ADSL	フレッツ・ADSL（NTT 東日本／西日本）	PPPoE※
	イー・アクセス	モデムにルータ機能があります。
	アッカ・ネットワークス	モデムにルータ機能があります。
	Yahoo! BB	DHCP※
CATV	―	DHCP※

※一部のサービスでモデムにルータ機能がある場合があります。

トラブルシューティング

よくあるご質問

・ご利用の回線タイプや接続タイプがわからない場合は、ご利用のインターネット接続サービスにお問い合わせください。
・モデムやIP電話機（光電話）にルータ機能がある場合がありますので、ご利用のインターネット接続サービスにモデムやIP電話機の仕様をご確認ください。モデムやIP電話機にルータ機能がある場合は、CG-WLBARGEのルータ機能を無効にしてご利用ください。無効にする方法は、「ルータを無線アクセスポイントとして使用できないの？」（P.22）をご覧ください。

●ご利用のモデムにルータ機能が搭載されていませんか？

アッカ・ネットワークス、イー・アクセス、NTT東日本／西日本のフレッツ・ADSLの一部のサービス、NTT西日本のフレッツ・光プレミアムなどをご利用の場合は、CG-WLBARGEのルータ機能を無効にしてご利用ください。ルータ機能を無効にする方法は、「ルータを無線アクセスポイントとして使用できないの？」（P.22）をご覧ください。

●インターネット接続用ソフトウェアを使っていませんか？

CG-WLBARGEは、「フレッツ接続ツール」や「eo接続ツール」など、インターネット接続サービスより提供されるインターネット接続用ソフトウェアを使用しません。また、Windows XPの「広帯域接続」での設定も必要ありませんので、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧いただき、CG-WLBARGEにインターネット接続の設定をしてご利用ください。

●モデムに設定が記憶されていませんか？（Yahoo! BB／CATVの場合）

Yahoo! BBやCATVのモデムには、接続していた機器を記憶する機能があります。機器の記憶が残っていると、新しい設定が正しく認識されない場合がありますので、その場合はモデム、CG-WLBARGE、パソコンの電源を切ったまま30分ほどお待ちいただき、再度モデムの電源を入れ、モデムの初回動作が完了してから（機種により異なりますが5分程度かかります）CG-WLBARGE、パソコンの順に電源を入れてください。

ルータのトラブル

ルータの設定ができない

●セキュリティソフトが動作していませんか？

セキュリティソフトが動作していると、CG-WLBARGEの設定が行えない場合があります。設定する場合は、一時的にパソコンのセキュリティソフトの動作を停止させてください。停止方法はお使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

ご購入時にすでにセキュリティソフトがインストールされていたパソコンはパソコンメーカへお問い合わせください。

●OS のファイアウォール機能が動作していませんか？（Windows XP SP2 のみ）

OSのファイアウォール機能が動作していると、CG-WLBARGEの設定が行えない場合があります。次の手順で一時的にファイアウォール機能を停止させてください。

1 「スタート」－「コントロール パネル」の順に選択します。

2 「セキュリティ センター」－「Windows ファイアウォール」（画面の下方にあります）の順にダブルクリックします。クラシック表示を使用している場合は、「Windows ファイアウォール」をダブルクリックします。

3 「Windows ファイアウォール」画面の「全般」タブを選択し、「無効（推奨されません)」にチェックを付けて［OK］をクリックします。

CG-WLBARGEの設定が完了後、必ずWindows ファイアウォールの設定を元に戻してください。

●ダイヤルアップ接続の設定や LAN の設定がされていませんか？

次の手順でCG-WLBARGEに接続するすべてのパソコンのInternet Explorerの設定をご確認ください。

1 Internet Explorer を起動し、「ツール」－「インターネットオプション」を選択して「接続」タブを選択します。

2 「ダイヤルしない」が選択されているか、グレーの表示で選択できない状態であることを確認します。

3 ［LAN の設定］をクリックし、「ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定」画面を開いてすべてのチェックが外されていることを確認します。

4 「ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定」画面の［OK］をクリックして画面を閉じ、インターネットオプション画面の［OK］をクリックして画面を閉じます。

●Internet Explorer がオフラインになっていませんか？

Internet Explorerを起動し、「ファイル」メニューにある「オフライン作業」のチェックが外れているか確認します。チェックが付いている場合は、チェックを外します。

●パソコンの IP アドレスは自動取得になっていますか？

次の手順で IP アドレスの設定をご確認ください。

〈Windows XP の場合〉

1 「スタート」－「コントロールパネル」－「ネットワークとインターネット接続」－「ネットワーク接続」の順に選択します。

「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。

2 無線でお使いの場合は「ワイヤレス ネットワーク接続」を、有線でお使いの場合は「ローカル エリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

3 「この接続は次の項目を使用します」の一覧から「インターネット プロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4 「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認します。

5 ［OK］または［閉じる］をクリックし、「インターネット プロトコル（TCP/IP）のプロパティ」－「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」（有線の場合は「ローカル エリア接続のプロパティ」）の順に画面を閉じます。

〈Windows 2000 の場合〉

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

3 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

4 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

5 「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認します。

6 ［OK］をクリックし、「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」－「ローカルエリア接続のプロパティ」の順に画面を閉じます。

〈Windows Me ／ 98SE の場合〉

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「ネットワーク」をダブルクリックします。

メモ Windows Meで「ネットワーク」が表示されない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」を選択してください。

3 「TCP/IP->xxxxx(お使いのネットワークアダプタ名が表示されます)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4 「IPアドレス」タブを選択し、「IPアドレスを自動的に取得」が選択されていることを確認します。

5 ［OK］をクリックし、「ネットワークのプロパティ」を閉じます。再起動を促すメッセージが表示された場合はパソコンを再起動します。

「かんたんルータセットアップ」でルータが検出されない

「ルータの設定ができない」(P.6)の項目をご確認ください。

ルータの設定ユーティリティが表示されない

お使いの環境によって「かんたんルータセットアップ」の画面が表示されない場合があります。次の手順で CG-WLBARGE の設定画面より設定を行ってください。

1 Internet ExplorerまたはSafariを起動します。アドレス欄に「192.168.1.1」を入力し、「Enter」キーを押します。

2 「ユーザ名」に「root」と入力し、「パスワード」は空欄にし、［ログイン］をクリックします。

3 画面左側のメニューから「簡単設定」を選択し、［次へ］をクリックします。

4 インターネット接続の判別で「自動」を選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

5 接続の種類の判別がはじまります。結果が表示されたら［次へ］をクリックします。

6　判別結果により表示される画面が違います。画面にしたがって設定を行ってください。

〈PPPoE 接続の場合〉

①　「接続ユーザー名」、「接続パスワード」、「接続パスワードの確認」を入力します。

②　「フレッツ・スクウェア」をお使いの場合はご利用の地域を選択し、[次へ] をクリックます。

「接続ユーザー名」には大文字と小文字を区別し、「xxxx@△△△.○○.□□」の書式で入力してください。何度試しても接続できない場合はプロバイダにお問い合わせください。

〈DHCP 接続の場合〉

入力する必要はありません。そのまま手順 7 にお進みください。

〈IP 固定接続の場合〉

プロバイダから送付された書類をご覧になり、「WAN 側 IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」、「DNS サーバ 1」を入力します。

7　[保存] をクリックして設定を保存し、接続テストを行います。終了したら [終了] をクリックします。

テスト結果で次のように表示された場合は、次のことを試してください。

・「PPPoE セッション 1- 待機中」:

「接続ユーザー名」と「接続パスワード」が誤って入力されている可能性があります。プロバイダから送付された書類を確認して、正しく入力されていることを確認してください。また、モデムに前回の情報が記録されている可能性もあります。モデムの電源を一度切り、30 分程度経ってから電源を入れ直してください。

・「WAN 側ケーブルが接続されていません」:

CG-WLBARGE とモデムが接続されていません。接続を確認してください。

無線LANアダプタのトラブル

（CG-WLCB144GEの場合）

! 内蔵無線LANが搭載されているパソコンにドライバをインストールした

お使いのパソコンに内蔵無線LANが搭載されている場合は、CG-WLCB144GEのドライバのインストールを行う必要はありません。CG-WLCB144GEの「詳細設定ガイド」をご覧になり、ドライバの削除（アンインストール）を行ってください。「詳細設定ガイド」の入手方法は、「もっと詳しい取扱説明書はないの？」（P.27）をご覧ください。

! ドライバをインストールしている途中でキャンセルしてしまった

●パソコンを再起動し、もう一度最初からやり直してください

ドライバをインストールしている途中でキャンセルをしてしまうと、ドライバが中途半端な状態になり、CG-WLCB144GEを使用することができません。キャンセルしてしまった場合はパソコンを再起動し、もう一度はじめからやり直してください。それでもインストールが完了できなかった場合は、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

! アイコンの黄色のバーが動いたままずっと止まらない

●正しく設定されているか確認してください。

黄色のバーは接続可能な無線ネットワークを探している間動いています。しばらくたってもバーが止まらない場合は正しく設定が行われていない可能性があります。設定が正しく行われているか確認してください。

! 「コレガ無線LANユーティリティ」が表示されない

●Windows XPの無線設定が優先されていませんか？

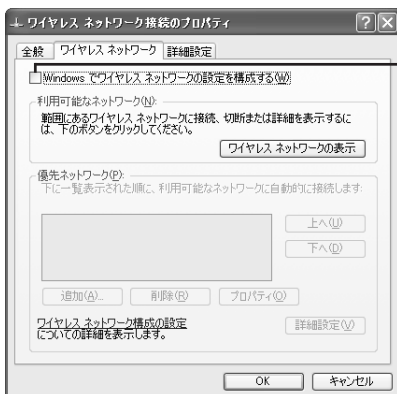
Windows XPには標準でワイヤレスネットワークの機能が搭載されています。次の手順を行って優先を解除してください。

1　「スタート」－「コントロールパネル」－「ネットワークとインターネット接続」－「ネットワーク接続」の順に選択します。

「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。

2 「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

3 「ワイヤレスネットワーク」タブを選択します。

4 「Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックを外します。

5 ［OK］をクリックします。

「コレガ無線LANユーティリティ」の使い方がわからない

●次の手順で接続してください

CG-WLBARGE-Pに付属のCG-WLCB144GEは、CG-WLBARGEとの接続に「コレガ無線LANユーティリティ」を使用します。付属の「らくらく導入ガイド」に記載されている方法がよくわからない場合は、次の手順でCG-WLBARGEに接続してください。また、ご紹介する手順を行うには、CG-WLCB144GEのドライバが、お使いのパソコンに正常にインストールされている必要があります。ドライバのインストール方法は、CG-WLBARGE-Pに付属の「らくらく導入ガイド」をご覧ください。

1 画面右下の をダブルクリックして、「コレガ無線LANユーティリティ」を起動します。

ドライバのインストール直後は「コレガ無線LANユーティリティ」が自動的に起動します。

2　「AP 検索」欄に表示されている、接続する SSID をダブルクリックします。

・CG-WLBARGEの工場出荷時のSSIDは、底面の「無線アクセスポイント名」をご覧ください。

・「優先するアクセスポイント」欄に SSID が表示されている場合は、そのSSID を選択、［削除］をクリックし、表示されているすべての SSID を削除してください。

3　「ネットワーク名（SSID）」の欄に接続する無線ネットワークのSSIDが表示されていることを確認し、［OK］をクリックします。

4　手順２の画面の［適用］をクリックし、設定を反映させます。

5　手順２の画面の「優先するアクセスポイント」欄に表示されている SSID のアイコンが と表示されていれば、接続は完了です。

以上でCG-WLCB144GEとCG-WLBARGEが無線で接続できました。引き続き「らくらく導入ガイド」の表面の「『かんたんスタート』CD-ROMをパソコンに入れます」をご覧いただき、CG-WLBARGE にインターネット接続の設定を行ってください。

トラブルシューティング

よくあるご質問

無線LAN内蔵のパソコンをお使いの場合は、「無線LAN内蔵のパソコンからは接続できないの？」（P.23）をご覧ください。

CG-WLCB144GEを取り付けたらパソコンが動作しなくなった

インストール画面でCG-WLCB144GEをパソコンに挿入するよう画面が表示されます。インストールはお使いの環境によって処理に時間がかかる場合がありますので、そのまましばらくお待ちください。5分ほど待っても画面が切り替わらない場合は、パソコンの電源を切り、CG-WLCB144GEをパソコンから取り外し、インストールをはじめからやり直してください。

パソコンにCG-WLCB144GEを取り付けたままWindowsをリカバリしてしまった

●「不明なデバイス」を削除してください

CG-WLCB144GEを取り付けたままリカバリをしてしまうと、CG-WLCB144GEの情報がパソコンに残ってしまいます。次の手順でドライバを削除し、一度CG-WLCB144GEを取り外してから、「かんたんスタート」CD-ROMの「ドライバのインストール」を行ってください。

〈Windows XPの場合〉

1 CG-WLCB144GEをパソコンに取り付け、「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択し、「パフォーマンスとメンテナンス」－「システム」の順にダブルクリックします。

2 「ハードウェア」タブを選択し、[デバイス マネージャ] をクリックします。

3 「不明なデバイス」をダブルクリックします。

4 「不明なデバイス」の下に表示された「デバイス名」を右クリックし、「削除」を選択します。

「デバイス名」はお使いの環境によって表示される名称が異なります。

5 CG-WLCB144GEをパソコンから取り外します。

〈Windows 2000 の場合〉

1　CG-WLCB144GEをパソコンに取り付け、「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択し、「システム」をダブルクリックします。

2　「ハードウェア」タブを選択し、［デバイス マネージャ］をクリックします。

3　「不明なデバイス」をダブルクリックします。

4　「不明なデバイス」の下に表示された「デバイス名」を右クリックし、「削除」を選択します。

注意 **「デバイス名」はお使いの環境によって表示される名称が異なります。**

5　CG-WLCB144GE をパソコンから取り外します。

画面右下に のアイコンが表示されない

「コレガ無線 LAN ユーティリティが表示されない」の項目をご確認ください。

トラブルシューティング

よくあるご質問

「ワイヤレス ネットワーク接続」のプロパティで「ワイヤレスネットワーク」タブが表示されない

●コレガ製以外の無線LANユーティリティソフトがインストールされていませんか？

他メーカのソフトウェアがインストールされていると正常に動作しない場合があります。その場合は販売のメーカの取扱説明書をご覧いただき、ソフトウェアを削除してください。

●Windows XPのワイヤレスネットワークのサービスが停止していませんか？

次の手順で状態を確認してください。

1 「スタート」−「コントロールパネル」−「パフォーマンスとメンテナンス」−「管理ツール」の順に選択します。

メモ **「パフォーマンスとメンテナンス」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。**

2 「サービス」をダブルクリックします。

3 「サービス（ローカル）」欄の「Wireless Zero Cofiguration」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

4 「全般」タブを選択し、「スタートアップの種類」が「自動」に、「サービスの状態」が「開始」になっていることを確認します。なっていない場合は「スタートアップの種類」を「自動」に、「サービスの状態」の下にある［開始］をクリックしてください。

5 ［OK］をクリックします。

セキュリティの設定をしたら通信できなくなった

●接続する無線機器に同じ設定をしていますか？

セキュリティには無線グループのSSID、通信を暗号化するWEP、WPA/WPA2などがあり、通信するすべての機器に同じセキュリティが設定されていなければ通信することはできません。お使いの無線機器の取扱説明書をご覧いただき、同じセキュリティが設定されていることをご確認ください。

PART 2

よくあるご質問

このPARTでは、お客様からのよくあるご質問をQ&A形式で記載しています。解答が載っていない場合はP.29をご覧いただき、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

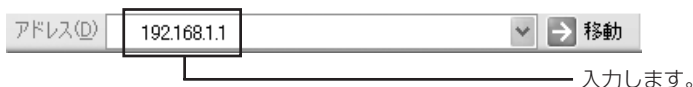
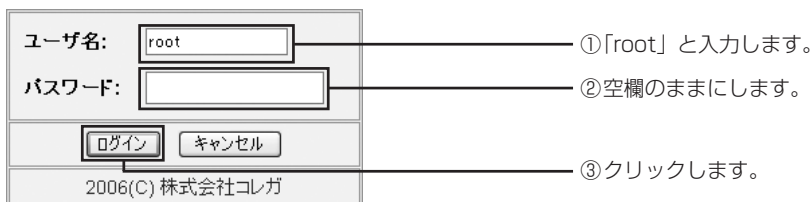
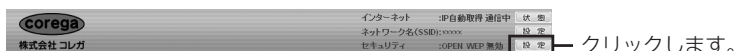
Q 無線LANのセキュリティは設定できるの？

A はい。設定できます。

ここでは無線LANのセキュリティの一つであるWPA-PSKの設定について説明します。

セキュリティの設定は、CG-WLBARGEとCG-WLCB144GEの接続が完了してから行ってください。接続方法は、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧ください。

● CG-WLBARGEを設定する

1 Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力して「Enter」キーを押します。

2 ユーザ名の欄に「root」と入力し、[ログイン] をクリックします。

3 画面右上に表示されているセキュリティの［設定］をクリックします。

4　次のように設定します。

入力したWPA共有キーはCG-WLCB144GEの設定にも使用しますので、控えをお取りください。

5　設定が終了したら、手順４の画面の［設定］をクリックします。

CG-WLBARGE にセキュリティを設定すると、接続するすべての無線機器に同じセキュリティを設定しなければ通信することができません。

● CG-WLCB144GE を設定する

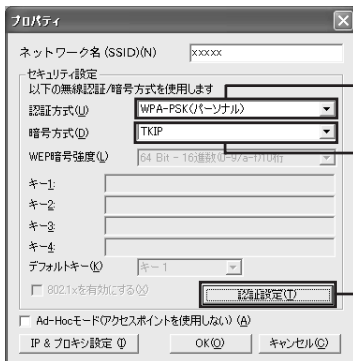
1　画面右下の をダブルクリックします。

2　「AP 検索」欄に表示されている、設定したい SSID をダブルクリックします。

トラブルシューティング

よくあるご質問

「優先するアクセスポイント」欄にSSIDが表示されている場合は、そのSSIDを選択、[削除]をクリックし、表示されているすべてのSSIDを削除してください。

3　次のように設定し、[認証設定]をクリックします。

4　CG-WLBARGEに設定したWPA共有キー(P.19の手順4で入力したキー)を入力し、[OK]をクリックします。

5　プロパティの画面に戻り[OK]をクリックします。

6　手順2の画面の[適用]をクリックし、設定を反映させます。

7　手順2の画面の「優先するアクセスポイント」欄に表示されているSSIDのアイコンが と表示されれば、接続は完了です。

トラブルシューティング

よくあるご質問

●**無線 LAN 内蔵のパソコンから設定する**

本書では Windows XP SP2 での設定を説明しています。

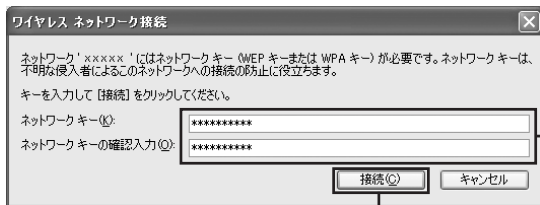
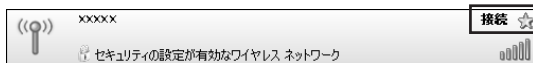
1　「スタート」－「コントロールパネル」－「ネットワークとインターネット接続」－「ネットワーク接続」の順に選択します。

メモ　**「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。**

2　「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

3　「ワイヤレス ネットワーク」タブを選択し、［ワイヤレス ネットワークの表示］をクリックします。

4　接続する無線ネットワークをダブルクリックします。

5　検索終了後、次の画面が表示されますのでCG-WLBARGEに設定したWPA共有キー（P.19の手順4で入力したキー）を入力し、［接続］をクリックします。

6　接続が完了すると、画面に☆が表示されます。

以上で設定は完了です。WPA-PSK以外のセキュリティについての設定方法は、「詳細設定ガイド」をご覧ください。また、「詳細設定ガイド」を見る方法がわからない場合は、「もっと詳しい取扱説明書はないの？」（P.27）をご覧ください。

Q ルータを無線アクセスポイントとして使用できないの？
A 使用できます。

無線アクセスポイントとして使用する場合には、次の２つの設定方法があります。どちらを行っても、ルータ機能は無効になります。

●「かんたんスタート」CD-ROM を使って設定する場合

1 付属の「かんたんスタート」CD-ROM をパソコンに入れます。

2 「各種設定」タブを選択し、[かんたんルータセットアップ] をクリックします。

3 「はい」をクリックし、続けて [基本設定] をクリックします。

4 表示された画面にしたがって [次へ] をクリックし、ルータ機能設定画面まですすみます。

5 ルータ機能設定画面で「ルータ機能」を「OFF」に設定し、[次へ] をクリックします。

6 「LAN 側 IP アドレス」と「サブネットマスク」の値が自動的に表示されます。

メモ **IP アドレスは設定内容を変更する場合に必要となりますので、控えをお取りください。**

7 [次へ] をクリックし、続けて [OK] をクリックします。

8 「ユーザ ID」と「パスワード」を入力し、[次へ] をクリックします。

9 [終了] をクリックします。

● CG-WLBARGE の設定画面で設定する場合

設定方法については、本書の「もっと詳しい取扱説明書はないの？」（P.27）をご覧いただき、「詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

Q 接続するすべてのパソコンもルータの設定をしなければならないの？

A いいえ。設定は不要です。

無線で接続する場合は、CG-WLBARGEと同じセキュリティを無線LANアダプタに設定して接続してください。有線で接続する場合は、CG-WLBARGEの空いているLANポートとパソコンのLANポートをLANケーブルで接続してください。通信ができない場合は「ダイヤルアップ接続の設定やLANの設定がされていませんか？」(P.7)、「Internet Explorerがオフラインになっていませんか？」(P.7)、「パソコンのIPアドレスは自動取得になっていますか？」(P.8)の項目をご確認ください。

Q コレガ製品以外の無線LANアダプタは使えないの？

A 使用できます。

IEEE802.11gおよびbに対応している無線LANアダプタは使用できます。弊社製品以外の無線LANアダプタから接続する場合は、お使いの無線LANアダプタ付属のソフトウェアから無線ネットワークを検索し、CG-WLBARGEのSSIDに接続する必要があります。CG-WLBARGEの工場出荷時のSSIDはCG-WLBARGEの底面に記載されておりますので、ソフトウェアからSSIDを検索して接続してください。

弊社製品以外の無線LANアダプタの操作方法については無線LANアダプタのメーカへお問い合わせください。パソコン内蔵の無線LANアダプタの操作方法については、「無線LAN内蔵のパソコンからは接続できないの？」をご覧ください。

Q 無線LAN内蔵のパソコンからは接続できないの？

A 接続できます。

パソコンに内蔵されている無線LANアダプタがIEEE802.11gおよびbに対応している必要があります。また、接続にはWindows XPの標準機能の「ワイヤレス ネットワーク」を使用しますので、「コレガ無線LANユーティリティ」は使用しません。次の手順で接続してください。

●接続の前に

次の手順でWindows XPの「ワイヤレス ネットワーク」が有効になっていることを確認します。

1 「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「ネットワークとインターネット接続」を選択します。

メモ 「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。

3 「ネットワーク接続」を選択します。

4 「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

5 「ワイヤレス ネットワーク」タブを選択し、「Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する」にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は選択してチェックを付け、［OK］をクリックします。

●接続の手順

「接続の前に」の手順を行ったあと、次の手順でCG-WLBARGEと接続してください。

1 「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「ネットワークとインターネット接続」を選択します。

メモ 「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を選択します。

トラブルシューティング

よくあるご質問

3 「ネットワーク接続」を選択します。

4 「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

5 「ワイヤレス ネットワーク」タブを選択し、[ワイヤレス ネットワークの表示] をクリックします。

6 「ワイヤレス ネットワークの選択」から接続したいネットワークのSSIDを選択し、[接続] をクリックします。

7 次のダイアログボックスが表示されますので、[接続] をクリックします。

8 接続が完了すると、画面に☆が表示されます。

以上でCG-WLBARGEへの接続は終了です

トラブルシューティング

よくあるご質問

Q CG-WLBARGE を工場出荷時の状態に戻せますか？
A はい。

CG-WLBARGE を工場出荷時の状態に戻すには、次の手順を行ってください。

1 CG-WLBARGEの電源が入っている状態で、クリップなど堅くて先の細いものを使用して、背面にある Init スイッチを押します。

2 Init スイッチを 10 秒以上押し、Init スイッチを離します。

3 Status LED が点灯し、CG-WLBARGE が起動します。

4 Status LED が消灯すると CG-WLBARGE が工場出荷時の状態に戻ります。

Q CG-WLCB144GE のアンインストール方法は？
A 付属の「詳細設定ガイド」をご覧ください。

CG-WLBARGE-P に付属の CG-WLCB144GE のアンインストール方法は、付属の「詳細設定ガイド」に収録されておりますので、そちらをご覧ください。

Q もっと詳しい取扱説明書はないの？
A はい。ご用意しております。

CG-WLBARGEまたはCG-WLCB144GEの詳細な機能や使用方法については、次の手順で「詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

- 「詳細設定ガイド」をご覧いただくには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Readerは無料でダウンロードできます）。
- 「詳細設定ガイド」をダウンロードするには、インターネットに接続する必要がありますので、インターネットへの接続に問題がないか、ご確認ください。

●コレガのホームページからダウンロードする

1. Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「http://corega.jp/」（「 」は不要です）と入力して「Enter」キーを押します。
2. 「製品情報」から「無線LAN」を選択します。
3. 「CG-WLBARGE」または「CG-WLBARGE-P」を選択し、「ダウンロード」をクリックします。
4. 「詳細設定ガイド」を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択します。
5. ダウンロード完了後、保存した「詳細設定ガイド」をダブルクリックしてご覧ください。

予告なく弊社ホームページのコンテンツを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●「かんたんスタート」CD-ROM から見る

1　付属の「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れ、画面が表示されたら「同梱品一覧」タブを選択します。

2　［無線ルータの取扱説明書を見る］または［無線 LAN アダプタの取扱説明書を見る］をクリックします。

3　ダウンロード完了後、保存した「詳細設定ガイド」をダブルクリックしてご覧ください。

お使いの環境によっては、Web ブラウザの中に PDF ファイルが表示される場合があります。その場合は、［保存］（フロッピーディスクの形をしたボタン）をクリックすると、「詳細設定ガイド」をパソコンに保存することができます。

トラブルシューティング

よくあるご質問

PART 3 トラブルや疑問が解決しないときは…

このPARTでは、本書で問題が解決できない場合の対処方法を記載しています。

取扱説明書やコレガのホームページを見る

「詳細設定ガイド」は、本書や付属の「らくらく導入ガイド」には記載されていない、詳細な使用方法が記載されていますので、本書の「もっと詳しい取扱説明書はないの？」(P.27)をご覧いただき、ダウンロードしてご覧ください。また、本書に記載された手順以外の方法を弊社ホームページでお知らせしていることもあります。インターネットに接続できる場合は、次のページもあわせてご覧ください。

●コレガホームページ
http://corega.jp/

●「よくある問い合わせ」
http://corega.jp/faq

何らかの理由でCG-WLBARGEが使用できない場合は、モデムにパソコンを直接接続して弊社ホームページをご覧ください。

お問い合わせ窓口に問い合わせをする

弊社へのお問い合わせは、メール、FAX、電話のいずれかを利用してお問い合わせください。

- **サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。This product is supported by Japanese only.**
- **電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。**
- **弊社へのお持込によるお問い合わせは、承っておりません。**

■メールでの問い合わせ

メールでのお問い合わせをご利用される場合は、あらかじめコレガのユーザズサイト「corePark」にてユーザ登録が必要となりますので、次のURLからご登録ください。

● corePark
http://corega.jp/support/inquiry/mailfaq.htm

受付は 24 時間行っております。また、質問の回答は弊社営業日に随時メールにて行っております。

■ FAX でのお問い合わせ

FAX 番号：045-476-6294
受付時間：24 時間

FAXでのお問い合わせをご利用される場合は、はじめに次のURLから「お問い合わせ用紙」をダウンロードしてプリントアウトしてください。

●「お問い合わせ用紙」のダウンロード
http://corega.jp/support/inquiry/support_2.pdf

「お問い合わせ用紙」をプリントアウトするには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Readerは無料でダウンロードできます）。

「お問い合わせ用紙」をプリントアウトしたら、次に記載する必要事項をご記入してFAX してください。

- ・商品名
- ・シリアル番号（S/N）
- ・リビジョンコード（Rev.）
- ・お名前とフリガナ
- ・電話番号
- ・FAX 番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いのパソコンの機種
- ・OS
- ・接続構成
- ・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

- 「接続構成」に記載する内容は「モデムの製品名」、「プロバイダ名」、「回線卸業者（フレッツ、アッカなど）」、「IP 電話の使用の有無」、「有線・無線LAN アダプタの商品名」、「無線の場合、無線ルータまたは無線アクセスポイントから無線LANアダプタまでの距離」など、できる限り詳しく記載いただきますようお願いいたします。記載がない場合は的確な回答が難しくなりますので、お手数ではございますが、ご協力をお願いいたします。
- トラブルの内容が「マニュアルどおりに設定しても設定できない」という場合は、マニュアルのタイトルと設定できたページ範囲をお知らせください。

■電話でのお問い合わせ

電話でのお問い合わせには、おかけ間違いのないよう番号をお確めのうえ、お問い合わせください。

●コレガサポートセンタ

電話番号 ：045-476-6268
受付時間 ：10：00～12：00、13：00～18：00
（祝・祭日を除く月～金　※弊社指定営業日は除く）

製品を修理するには

故障と思われる現象が生じた場合は、コレガのホームページよりダウンロードした「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項をご記入ください。「修理依頼用紙」は次の URL からダウンロードできます。

●「修理依頼用紙」のダウンロード

http://corega.jp/support/inquiry/support_3.pdf

「修理依頼用紙」をプリントアウトするには、お使いのパソコンに Adobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobe のサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Reader は無料でダウンロードできます）。

「修理依頼用紙」へご記入いただきましたら、次に記載したものと一緒にご購入された販売店へお持ちください。

- ・記入済みの「修理依頼用紙」
- ・製品保証書
- ・製品の購入日が証明できるもの（レシート可）
- ・製品本体（AC アダプタなどの付属品一式を含む）

また、修理をご依頼する際は次の点にご注意ください。

- ・弊社へのお持込による修理は受け付けておりません。
- ・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
- ・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

2006 年 9 月　初版